

数字につけられている表現の意味

- ① 以上 ……その数字を含めて大きい数字
(例) 5以上=5,6,7…
- ② 以下 ……その数字を含めて小さい数字
(例) 5以下=5,4,3…
- ③ こえる ……その数字を含まずそれより大きい数字
(例) 5をこえる=6,7,8…
- ④ 未満 ……その数字を含まずそれより小さい数字
(例) 5未満=4,3,2…

試験本番前の準備と心得

- 当日の体調を万全にするため、前日は早寝早起きを心がけましょう
- 忘れ物がないか家を出る前に再チェックしましょう
・必要書類 ・筆記用具 ・財布 ・眼鏡 など
- 集合時間は厳守です
1分でも遅れたら受験できないので気をつけましょう
- 試験直前には今まで覚えた内容の再確認をしましょう
- 回答に迷った問題は印をつけて後回しにしましょう
- 提出前に解答用紙をもう一度確認しましょう



落ち着いて試験に臨みましょう。ベストを尽くして頑張ってください！
自動車教習所より

試験直前!

数字のルール ピックアップおさらい



よく出題される“数字”を確認しておこう

試験直前の復習用に役立ててください。



スマホ版はこちら

0.5m

1段階 項目4

自動車（二輪の物を除く。）は、歩道や路側帯のない道路を通行するときは、路肩（路端から**0.5メートル**）にはみ出して通行してはいけません。

0.75m

2段階 項目11

路側帯のある道路では、路側帯の幅が**0.75メートル**以下の場合、車道の左端に沿います。

また、路側帯の幅が**0.75メートル**をこえる場合は、路側帯に入り、車の左側に歩行者の通行のため**0.75メートル**以上の余地をあけておかなければなりません。

1m

1段階 項目2
2段階 項目11

停止位置

交差点以外で、横断歩道も自転車横断帯も踏切もないところでは…警察官や交通巡視員の**1メートル**手前

駐車禁止場所

火災報知機から**1メートル**以内の場所

1.5m

1段階 項目8

安全地帯がなく、乗り降りする人がいないときで、路面電車との間に**1.5メートル**以上の間隔がとれるとき。
（徐行して通過できる）

3m

2段階 項目11

駐車禁止場所

駐車場、車庫などの自動車用の出入口から**3メートル**以内の場所

3.8m

2段階 項目12

自動車（二輪・小型特殊を除く）の積載の高さ制限（**3.8メートル**）

5m

2段階 項目11

駐停車禁止場所

- ・交差点と、その端から **5メートル** 以内の場所
- ・道路のまがりかどから **5メートル** 以内の場所
- ・横断歩道や自転車横断帯と、その端から前後 **5メートル** 以内の場所

5m

2段階 項目11

駐車禁止場所

- ・道路工事の区域の端から **5メートル** 以内の場所
- ・消防用機械器具の置場、消防用防火水そう、これらの道路に接する出入口から **5メートル** 以内の場所
- ・消火せん、指定消防水利の標識が設けられている位置や、消防用防火水そうの取り入れ口から **5メートル** 以内の場所

5m

2段階 項目13

故障車の車輪をあげないでけん引する方法

けん引する車と故障車の間（2台の車をけん引する場合は、それぞれの車の間）に安全な間隔（**5メートル** 以内）を保ちながら、丈夫なロープなどで確実につなぎ、ロープに白い布（0.3メートル平方以上）をつけなければなりません。

10m

2段階 項目11

駐停車禁止場所

- ・踏切と、その端から前後 **10メートル** 以内の場所
- ・安全地帯の左側と、その前後 **10メートル** 以内の場所
- ・バス、路面電車の停留所の標示板（標示柱）から **10メートル** 以内の場所（※運行時間中に限ります）

30m

1段階 項目9

合図を行う時期（右左折、転回するとき）

- ・右左折、転回しようとする地点から **30メートル** 手前

30m

1段階 項目11

追い越し禁止場所

- ・交差点と、その手前から **30メートル** 以内の場所（優先道路を通行している場合を除きます。）
- ・踏切と、その手前から **30メートル** 以内の場所
- ・横断歩道や自転車横断帯と、その手前から **30メートル** 以内の場所